

経営比較分析表

岐阜県 富加町

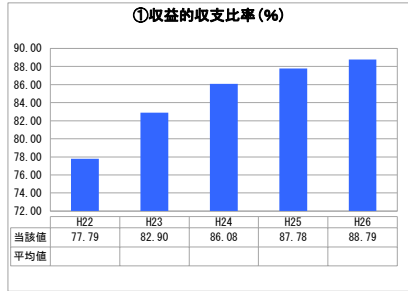
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	60.59	79.20
1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)			
3,348			

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
5,727	16.82	340.49
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,455	1.54	2,243.51

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



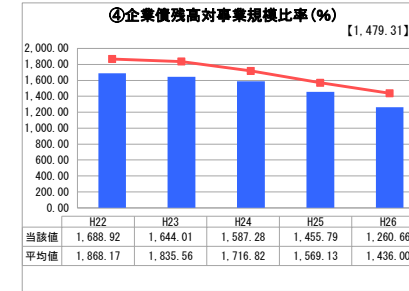
「単年度の収支」



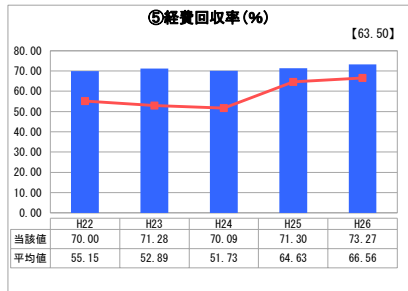
「累積欠損」



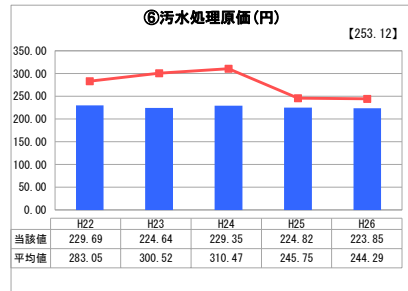
「支払能力」



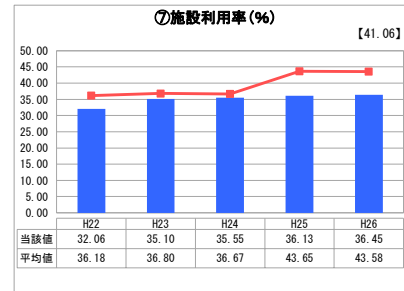
「債務残高」



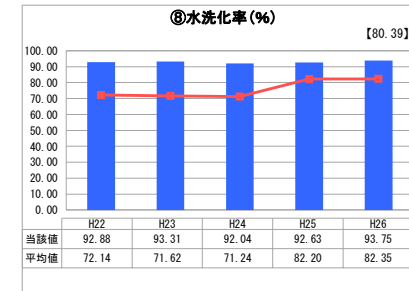
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

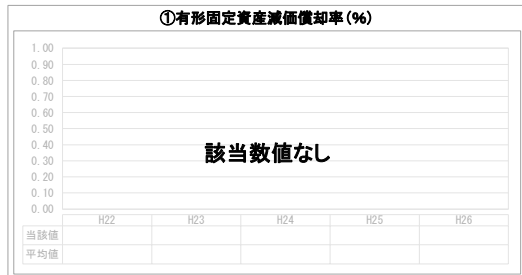


「施設の効率性」

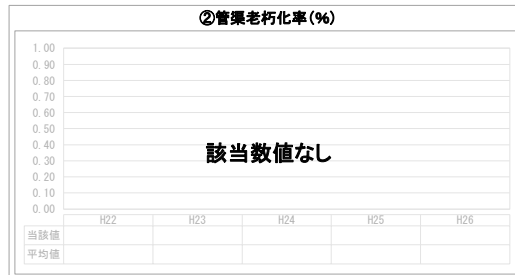


「使用料対象の捕捉」

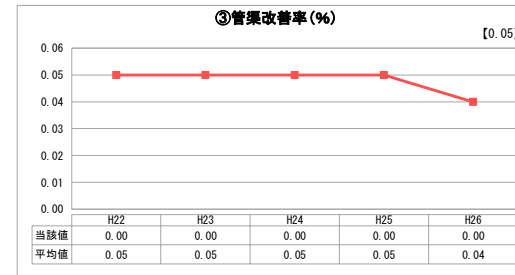
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

④、⑤、⑥から類似団体の中でも健全であると言える。ただし、今後老朽化が進み、更新に費用を要することになれば、料金等の見直しが必要になってくる。

⑦から施設利用率が低いことが言える。将来、古い施設のある農集区域を特環区域に入れることを検討しているため、そこで施設利用率が上げることができる。

⑧から水洗化率が高いことが言える。今後とも水洗化の啓発を行っていく。

2. 老朽化の状況について

電気施設、機械設備、管渠等がまだ新しいため、老朽化に伴う更新が早急に必要ではない。現在、長寿命化計画を策定し、設備の更新を行っているが、今後、施設や管渠についても計画を策定し、更新を進めていく必要がある。

全体総括

類似団体と比べると健全な経営を行っていると言える。今後、将来的な施設の老朽化に向け、限られた財源・資産を有効に活用するため、長寿命化計画を策定し、計画的に更新を行っていくことにより、長期的に安定したサービスの提供を目指す。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。